

第 2 2 号 議 案
令和 8 年 3 月 1 8 日

第 3 次府中町教育振興基本計画の策定について

第 3 次府中町教育振興基本計画の策定について、教育委員会の審議に付する。

府中町教育委員会教育長

(別 紙)

第3次府中町教育振興基本計画

令和8年度～令和12年度



令和8年3月

府中町教育委員会

目 次

計画の概要	1
府中町第5次総合計画 基本計画	3
基本目標	
2 ともに学び 今も未来も幸せに「暮らしたい」	4
基本施策	
(1) 「生きる力」を育む学校をつくる	5
(2) 生涯を通じ学び続けられる環境をつくる	7
(3) 学校を中心としたコミュニティの輪を広げる	9
(4) まちの文化財を次世代へつなげる	11
(5) 安心して学びあえる教育環境をつくる	13
第5次総合計画 前期実施計画	16
参考資料	33
第4次総合計画の実績・まちづくりの課題	33

計画の概要

1 計画策定の趣旨

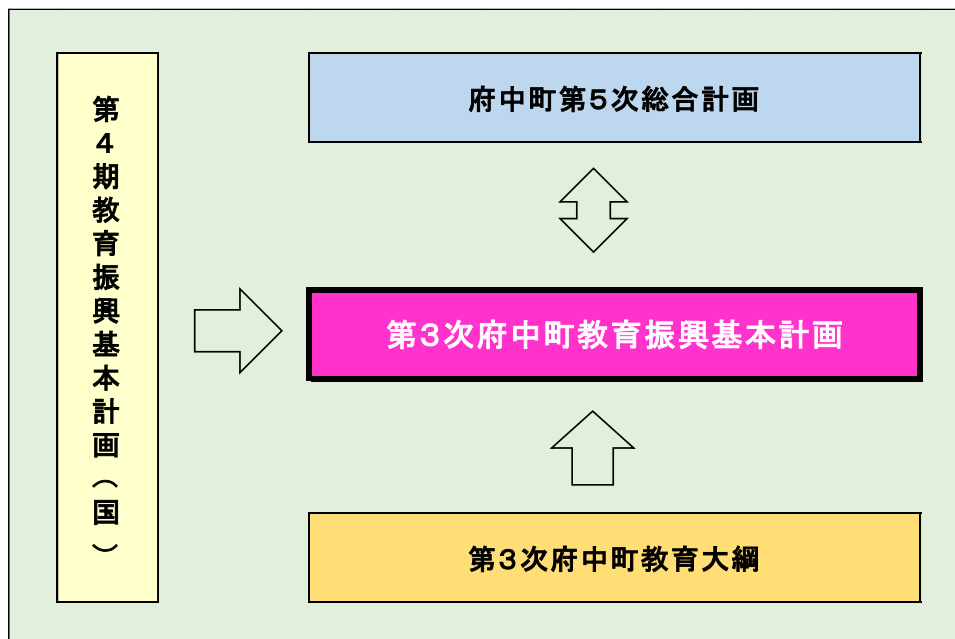
地方公共団体は、教育基本法第17条第2項の規定に基づき、国の「教育振興基本計画」を参酌し、その地域の実情に応じ、教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならないとされています。

府中町教育委員会では、令和2年度を始期とした「第2次府中町教育振興基本計画」を策定し、教育の振興を図っているところですが、令和7年度に終期を迎えるため、次期計画となる「第3次府中町教育振興基本計画」を策定するものです。

2 計画の位置付け

本計画の策定にあたっては、町における最上位計画である「府中町第5次総合計画」(計画期間:令和8年度～令和17年度)との整合を図るとともに、令和5年6月に閣議決定した国の「第4期教育振興基本計画」(計画期間:令和5年度～令和9年度)を参酌するものとします。

また、本計画は、町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱である「第3次府中町教育大綱」(対象期間:令和8年度～令和12年度)を反映した計画とします。



3 計画の策定手法

教育施策の推進は町全体の施策と連携を図りながら展開していく必要があるため、「府中町第5次総合計画」の教育に関連する分野を「第3次府中町教育振興基本計画」として位置付けることとします。

4 計画期間

令和8年度から令和12年度までの5年間

5 基本目標・基本施策・単位施策・単位施策指標

別紙のとおり

府中町第5次総合計画

<基本計画>

【令和8年度～令和17年度】

基本目標 2

【教育・文化】

ともに学び 今も未来も幸せに 「暮らしたい」



※イラストラフ

基本施策

ページ

- | | |
|--------------------------|----|
| (1) 「生きる力」を育む学校をつくる | 52 |
| (2) 生涯を通じ学び続けられる環境をつくる | 54 |
| (3) 学校を中心としたコミュニティの輪を広げる | 56 |
| (4) まちの文化財を次世代へつなげる | 58 |
| (5) 安心して学びあえる教育環境をつくる | 60 |

基本施策（1）

「生きる力」を育む学校をつくる

基本施策の目的と方向性

次世代を担う子どもたちが、誰一人取り残されず、その持っている可能性の伸長を目指し、新しい時代に求められる資質・能力が身に付くよう、また、豊かな情操や自己肯定感、他者への思いやりを養うことができるよう、学校教育の充実に取り組むことで、未来の社会の創り手となり得る人材を育成します。



<単位施策一覧>

- ① 「確かな学力」の育成
- ② 「豊かな心」と「健やかな体」の育成

単位施策の方向性

① 「確かな学力」の育成

- 教職員の能力向上やデジタル技術の活用をはじめとした教育の質の向上と、学習上の困難に応じた支援の充実を図ることで、自分らしく学び、ともに高め合う学びを推進します。
- 児童生徒が日常的に外国語に触れる機会を確保することで、外国語によるコミュニケーション能力向上を図ります。
- 幼児教育、小学校教育、中学校教育が連携・接続することで、児童生徒の発達段階に応じたつながりのある学びを推進します。

< 単位施策指標 >

- 勉強が好きと答える児童生徒の割合

現状値(R6)	中間目標値(R12)	最終目標値(R17)
小学校 64.9%	県平均以上	県平均以上
中学校 65.3%		

「生きる力」を育む学校をつくる

② 「豊かな心」と「健やかな体」の育成

- さまざまな活動に主体的に取り組み、互いの良さや可能性を発揮しながら、夢や目標を実現するための力を育成します。
- 外部専門家による指導など学校体育の充実を通じて、体を動かすことが好きな児童生徒を育成します。

< 単位施策指標 >

- 将来の夢や目標を持っていると答える児童生徒の割合

現状値(R6)	中間目標値(R12)	最終目標値(R17)
小学校 85.5%	県平均以上	県平均以上
中学校 68.9%		



一人一台端末による授業の様子

基本施策（2）

生涯を通じ学び続けられる 環境をつくる

基本施策の目的と方向性

人生100年時代を迎える中、すべての人々が主体的に学び、学んだことを教え合い、その成果を地域に還元することにより、地域のウェルビーイングの向上につながるよう、文化や芸術、スポーツ等にいつでも身近に触れ、親しみ、生涯を通じて学び続けることができる生涯学習を推進します。



<単位施策一覧>

- ① 生活に彩りを添える学びの環境づくり
- ② スポーツに親しむ環境づくり

単位施策の方向性

① 生活に彩りを添える学びの環境づくり

- 住民の交流や学習の拠点である公民館において、施設の貸し出しなどにより地域での自主的な活動を支援し、講座やイベントの開催により活動の成果を地域へ還元します。
- 住民の学習・読書意欲に応えるため、町立図書館において、利用者ニーズに合わせた資料の充実と、利便性の向上を図ります。
- 住民の家庭教育を支援するため、町内で家庭教育講座などを開催する担い手の養成を推進します。
- 町内で芸術・文化活動を行う団体に対して、発表機会の提供や活動の支援を行うことで、芸術・文化活動を推進します。
- 芸術・文化イベントの開催等、各分野の専門家の知見を取り入れながら、住民が芸術や文化に触れ合える機会を創出します。

< 単位施策指標 >

○ 公民館・図書館利用者数

現状値(R6)	中間目標値(R12)	最終目標値(R17)
120,284 人	125,400 人	130,000 人

生涯を通じ学び続けられる環境をつくる

② スポーツに親しむ環境づくり

- 住民・学校・地域団体のつながりを構築するとともに、スポーツ団体やプロスポーツチームとの連携を強化することで、地域スポーツの活性化と愛着の醸成を図ります。
- 誰もが楽しめるスポーツの普及などにより、性別や年齢、障がいの有無、国籍などを問わず誰もがスポーツに親しみ続けられる環境を構築します。
- 社会体育施設を適切に管理し有効活用していくことで、誰もがスポーツを身近に楽しめる環境づくりを推進します。

< 単位施策指標 >

○ 体育施設利用者数

現状値(R6)	中間目標値(R12)	最終目標値(R17)
449,338 人	450,000 人	451,000 人

基本施策（3）

学校を中心とした コミュニティの輪を広げる

基本施策の目的と方向性

学校・家庭・地域が連携・協働することで、子どもたちの学びの場である学校を中心に、地域でつながり、関わり、協力し、共感し、成長するというコミュニティの循環を生み出し、人とまち全体のウェルビーイングの実現を図ります。



<単位施策一覧>

- ① コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

単位施策の方向性

① コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

- 研修会への参加などを通じて、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の担い手がお互いに理解を深めることで、取組の一体的な推進を図ります。
- 幅広い層の地域住民の参画を得て、学校・家庭・地域が連携・協働した学校づくり・地域づくりを推進します。

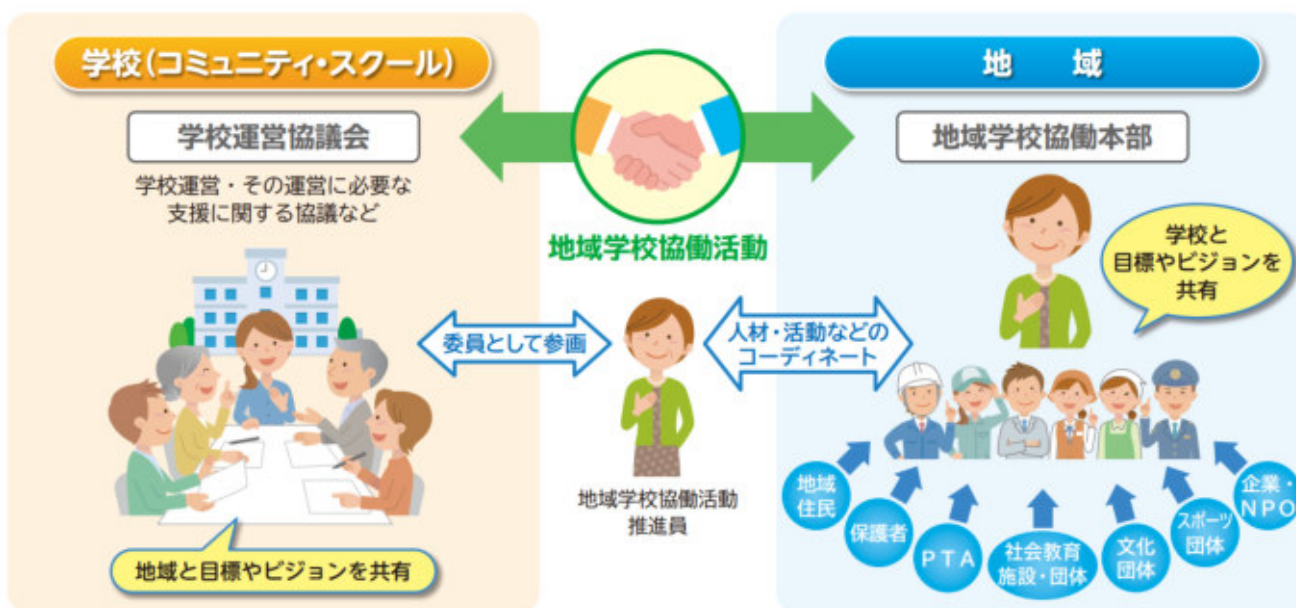
< 単位施策指標 >

- 自分の住んでいる地域のことが好きと答える児童生徒の割合

	現状値(R6)	中間目標値(R12)	最終目標値(R17)
小学校	96.2%	県平均以上	県平均以上
中学校	89.3%		

学校を中心としたコミュニティの輪を広げる

■ コミュニティ・スクールと地域学校共同活動の関係性



出典:文部科学省パンフレット「これからの学校と地域 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動」

基本施策（4）

まちの文化財を次世代へつなげる

基本施策の目的と方向性

「ふちゅうの宝」である文化財、特には国の史跡指定を受けた「下岡田官衙遺跡」について、保存に係る最適な取組を実行するとともに、本史跡に親しみ学ぶ場の提供を図り、人々が集うことでふるさとへの誇りと愛着を育み、次世代へ継承します。



<単位施策一覧>

- ① 歴史を身近に感じる機会の創出と文化財の適切な保存・活用

単位施策の方向性

① 歴史を身近に感じる機会の創出と文化財の適切な保存・活用

- 歴史や文化に関する企画展や講座などを開催することで、住民が歴史や文化に気軽に触れ、親しみ学ぶ場を提供します。
- 下岡田官衙遺跡の遺跡調査を継続して行うとともに、整備・活用に関する計画策定を進め、遺跡の保存と活用を推進します。
- ふちゅうの歴史や民俗に関する町内文化財を適切な方法で保存し、後世に継承します。

< 単位施策指標 >

- 歴史・文化財に関する啓発活動回数

現状値(R6)	中間目標値(R12)	最終目標値(R17)
23回	33回	38回

まちの文化財を次世代へつなげる



下岡田官衙遺跡発掘時の状況



下岡田官衙遺跡の出土品



ARによる安芸駅家(あきのうまや)の再現CG

基本施策（5）

安心して学びあえる教育環境をつくる

基本施策の目的と方向性

子どもたちが学び生活する場である学校施設の計画的な改修と、地域の生涯学習拠点となる社会教育施設の整備を行うことで、安全・安心な教育環境を整えるとともに、脱炭素化やバリアフリー化を推進します。

よりよい学校教育の実現に向けて、多様な教育ニーズに応じた教育支援体制の充実を図るとともに、教職員の「働きやすさ」と「働きがい」が両立できる環境づくりを推進します。



<単位施策一覧>

- ① 教育施設・設備の整備
- ② 教育体制の充実

単位施策の方向性

① 教育施設・設備の整備

- 学校施設の計画的な修繕・改修や予防保全的な維持管理を行うとともに、空調の設置やバリアフリー化を進め、児童生徒が快適な学校生活を送ることができる環境を整備します。
- 社会教育施設を計画的に整備し、住民が安心して集い、学ぶことができる環境を提供します。

< 単位施策指標 >

○ 整備件数(累計)

現状値(R6)	中間目標値(R12)	最終目標値(R17)
—	9件	※

※施設の老朽化状況等を踏まえ、中間見直しにおいて設定

② 教育体制の充実

- スクールカウンセラー等の配置や教育支援センターの体制整備により、児童生徒一人ひとりを大切にする教育を充実します。
- 学校業務の効率化など執務環境の改善に取り組み、教職員の「働きやすさ」と「働きがい」の両立を推進します。

< 単位施策指標 >

○ 学校に行くのは楽しいと答える児童生徒の割合

現状値(R6)	中間目標値(R12)	最終目標値(R17)
小学校 89.6%	県平均以上	県平均以上
中学校 90.7%		



新設されたエレベーター(府中東小学校)



部活動指導員による部活動指導の様子



府中公民館



歴史民俗資料館(府中公民館内)



府中南公民館



府中南公民館(改築イメージ図※)
※基本設計(令和8年1月時点)におけるイメージ図

第5次総合計画 前期実施計画

<事務事業計画>

【令和8年度～令和12年度】

基本目標 2 【教育・文化】

ともに学び 今も未来も幸せに 「暮らしたい」

【総事業費 70億 9,499万円】

(計画事業数 16事業)

施策の体系

基本施策 21 生きる力を育む学校をつくる・・・ p.22

単位施策 211 「確かな学力」の育成

単位施策 212 「豊かな心」と「健やかな体」の育成

基本施策 22 生涯を通じ学び続けられる環境をつくる・・・ p.26

単位施策 221 生活に彩りを添える学びの環境づくり

単位施策 222 スポーツに親しむ環境づくり

基本施策 23 学校を中心としたコミュニティの輪を広げる・・・ p.29

単位施策 231 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

基本施策 24 まちの文化財を次世代へつなげる・・・ p.31

単位施策 241 歴史を身近に感じる機会の創出と文化財の適切な保存・活用

基本施策 25 安心して学びあえる教育環境をつくる・・・ p.32

単位施策 251 教育施設・設備の整備

単位施策 252 教育体制の充実

基本施策 21 生きる力を育む学校をつくる

単位施策 211 「確かな学力」の育成

【施策の方向性】

- ・教職員の能力向上やデジタル技術の活用をはじめとした教育の質の向上と、学習上の困難に応じた支援の充実を図ることで、自分らしく学び、ともに高め合う学びを推進します。
- ・児童生徒が日常的に外国語に触れる機会を確保することで、外国語によるコミュニケーション能力向上を図ります。
- ・幼児教育、小学校教育、中学校教育が連携・接続することで、児童生徒の発達段階に応じたつながりのある学びを推進します。

施策指標		現状値 (R6)	目標値				
			R8	R9	R10	R11	R12
勉強が好きと 答える児童生徒 の割合 (%)	小学校	64.9	県平均以上				
	中学校	65.3	県平均以上				

■ 計画事業 1 学びの充実事業（学校教育課）

事業指標		現状値 (R6)	目標値				
			R8	R9	R10	R11	R12
これまで学校で 受けた授業は 自分にとって いると答える 児童生徒の割合 (%)	小学校	86.4	県平均以上				
	中学校	85.6	県平均以上				
具体的な取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ・1人1台端末や電子黒板等のICTを整備するとともに、学習支援のためのソフトウェアの活用を推進します。 ・学力向上担当者等を対象とした研修会を開催するとともに、各学校における授業改善に係る研修を支援します。 					
5年間の事業費		5億4,794万円					

■ 計画事業2 グローバル教育事業（学校教育課）

拡充事業

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
中学校3年生の 英語検定3級相当 (CEFR A1相 当) 以上取得率 (%)	36.9	県平均以上				
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手（ALT）の派遣、非常勤講師の配置や英語検定受験費用の助成等をします。 (拡充) ・英語検定受験費用の助成について、小学6年生を対象に追加します。(令和8年度～) 					
5年間の事業費	8,914万円					

■ 計画事業3 幼保小中連携事業（学校教育課）

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
近隣の小中学校と共 通の目標設定・取組 をしていると答える 小中学校の割合 (%)	100	100%を維持				
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・各中学校区における外部講師による研修を支援します。 ・小中連携に係る支援員を配置します。 ・幼保小連絡協議会や担当者会を開催します。 					
5年間の事業費	328万円					

単位施策 212 「豊かな心」と「健やかな体」の育成

【施策の方向性】

- ・さまざまな活動に主体的に取り組み、互いの良さや可能性を発揮しながら、夢や目標を実現するための力を育成します。
- ・外部専門家による指導など学校体育の充実を通じて、体を動かすことが好きな児童生徒を育成します。

施策指標		現状値 (R6)	目標値				
			R8	R9	R10	R11	R12
将来の夢や目標を持っていると答える児童生徒の割合 (%)	小学校	85.5	県平均以上				
	中学校	68.9	県平均以上				

■ 計画事業1 夢を実現する力育成事業（学校教育課）

事業指標		現状値 (R6)	目標値				
			R8	R9	R10	R11	R12
自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると答える児童生徒の割合 (%)	小学校	86.6	県平均以上				
	中学校	88.4	県平均以上				
具体的な取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ・各学校における講演会の開催を支援します。 ・児童生徒会議を実施します。 ・キャリア・スタート・ウィークを実施します。 ・学校図書司書を配置する等、学校図書館を充実します。 					
5年間の事業費		9,044万円					

■ 計画事業2 学校体育充実事業（学校教育課）

新規事業

事業指標		現状値 (R6)	目標値				
			R8	R9	R10	R11	R12
運動やスポーツ をすることが 好きと答える 児童生徒の割合 (%)	小学校	92.1	県平均以上				
	中学校	86.1	県平均以上				
具体的な取り組み		・外部の専門家を招へいする等、学校体育の授業を支援します。					
5年間の事業費		3,585万円					

基本施策 22 生涯を通じ学び続けられる環境をつくる

単位施策 221 生活に彩りを添える学びの環境づくり

【施策の方向性】

- ・住民の交流や学習の拠点である公民館において、施設の貸し出しなどにより地域での自主的な活動を支援し、講座やイベントの開催により活動の成果を地域へ還元します。
- ・住民の学習・読書意欲に応えるため、町立図書館において、利用者ニーズに合わせた資料の充実と、利便性の向上を図ります。
- ・住民の家庭教育を支援するため、町内で家庭教育講座などを開催する担い手の養成を推進します。
- ・町内で芸術・文化活動を行う団体に対して、発表機会の提供や活動の支援を行うことで、芸術・文化活動を推進します。
- ・芸術・文化イベントの開催等、各分野の専門家の知見を取り入れながら、住民が芸術や文化に触れ合える機会を創出します。

施策指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
公民館・図書館 利用者数(人/年)	120,284	113,700	109,500	110,300	111,000	125,400

■ 計画事業1 公民館活動事業(社会教育課)

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
公民館利用者数 (人/年)	33,046	※ 24,400	※ 19,500	※ 19,500	※ 19,600	33,300
具体的な取り組み	・個人や地域の課題に応じた学習機会を提供するとともに、ボランティア活動の支援等を行います。 ※府中南公民館について、改築期間中は仮設公民館となることから、公民館活動を縮小して実施します。					
5年間の事業費	1,078万円					

■ 計画事業2 図書館活動事業（社会教育課）

拡充事業

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
人口一人当たりの 貸出冊数（冊／年）	5.3	5.5	5.5	5.6	5.6	5.7
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の学習・読書意欲に応えられるよう利用度の高い資料の充実を図るとともに、子どもの読書活動を推進します。（拡充） ・来館しなくても電子書籍等の閲覧ができる電子図書館システムを導入します。（令和8年度） 					
5年間の事業費	9,934万円					

単位施策 222 スポーツに親しむ環境づくり

【施策の方向性】

- ・住民・学校・地域団体のつながりを構築するとともに、スポーツ団体やプロスポーツチームとの連携を強化することで、地域スポーツの活性化と愛着の醸成を図ります。
- ・誰もが楽しめるスポーツの普及などにより、性別や年齢、障がいの有無、国籍などを問わず誰もがスポーツに親しみ続けられる環境を構築します。
- ・社会体育施設を適切に管理し有効活用していくことで、誰もがスポーツを身近に楽しめる環境づくりを推進します。

施策指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
体育施設利用者数 (人/年)	449,338	449,400	449,500	449,700	449,800	450,000

■ 計画事業1 スポーツ推進事業(社会教育課)

新規事業

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
スポーツ推進委員の 派遣回数(回/年)	2	6	10	14	18	24
具体的な取り組み	・スポーツ推進委員の派遣などにより、地域におけるスポーツ活動の活性化を図ります。					
5年間の事業費	1,438万円					

基本施策 23 学校を中心としたコミュニティの輪を広げる

単位施策 231 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

【施策の方向性】

- ・研修会への参加などを通じて、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の担い手がお互いに理解を深めることで、取組の一体的な推進を図ります。
- ・幅広い層の地域住民の参画を得て、学校・家庭・地域が連携・協働した学校づくり・地域づくりを推進します。

施策指標		現状値 (R6)	目標値				
			R8	R9	R10	R11	R12
自分の住んでいる地域のことが好きと答える児童生徒の割合 (%)	小学校	96.2	県平均以上				
	中学校	89.3	県平均以上				

■ 計画事業1 地域学校協働活動事業（社会教育課）

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
コミュニティ・スクール、地域学校協働活動研修会に参加した地域住民の人数（人／年）	32	35	42	49	56	63
具体的な取り組み	・地域学校協働活動推進員を配置し、活動の推進を図ります。					
5年間の事業費	830万円					

■ 計画事業2 コミュニティ・スクール運営事業（学校教育課）

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
地域や保護者の相互理解は深まったと答える学校の割合 (%)	100	100%を維持				
具体的な取り組み	・学校運営協議会委員が研修会へ参加できる体制を整備します。					
5年間の事業費	549万円					

基本施策 24 まちの文化財を次世代へつなげる

単位施策 241 歴史を身近に感じる機会の創出と文化財の適切な保存・活用

【施策の方向性】

- ・歴史や文化に関する企画展や講座などを開催することで、住民が歴史や文化に気軽に触れ、親しみ学ぶ場を提供します。
- ・下岡田官衙遺跡の遺跡調査を継続して行うとともに、整備・活用に関する計画策定を進め、遺跡の保存と活用を推進します。
- ・ふちゅうの歴史や民俗に関する町内文化財を適切な方法で保存し、後世に継承します。

施策指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
歴史・文化財に関する啓発活動回数 (回/年)	23	24	25	28	29	33

■ 計画事業 1 下岡田官衙遺跡保存・整備事業（社会教育課）

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
史跡指定地の公有地比率 (%)	53.3	67.6	87.0			
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・資料等の適切な管理のため、学芸員を継続して配置します。 ・史跡を保存するため、史跡の公有地化を進めます。 (令和9年度) ・史跡の適切な保存と活用のため、整備基本計画を策定します。 					
5年間の事業費	1億1,862万円					

基本施策 25 安心して学びあえる教育環境をつくる

単位施策 251 教育施設・設備の整備

【施策の方向性】

- ・学校施設の計画的な修繕・改修や予防保全的な維持管理を行うとともに、空調の設置やバリアフリー化を進め、児童生徒が快適な学校生活を送ることができる環境を整備します。
- ・社会教育施設を計画的に整備し、住民が安心して集い、学ぶことができる環境を提供します。

施策指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
整備件数 (件) ※計画期間中累計	-	6	7	8	9	

■ 計画事業1 学校施設改修等事業 (教育総務課)

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
事業進捗率 (%) ※整備件数ベース	-	66.7	83.3	100	-	-
具体的な取り組み	・学校施設の計画的な改修を行います。(別表1参照)					
5年間の事業費	18億614万円					

(別表1) 学校施設の改修内容及び年度

年度	学校名	主な改修内容
R8	全小中学校	教室間仕切り設置等
	府中小学校、府中中央小学校、 府中中学校、府中緑ヶ丘中学校	体育館トイレ (洋式化)
	府中緑ヶ丘中学校	エレベーター設置
	府中緑ヶ丘中学校	スロープ設置による段差解消等
R9	全小中学校	空調設置 (特別教室)
R10	全小中学校	空調設置 (屋内運動場)

■ 計画事業2 くすのきプラザ改修等事業（社会教育課）

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
事業進捗率 (%) ※整備件数ベース	-	100	-	-	-	-
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・くすのきプラザの空調を改修します。(令和8年度) ・認定こども園つばめホール(大アリーナ)の舞台照明をLED化します。(令和8年度) 					
5年間の事業費	1億3,184万円					

■ 計画事業3 府中南公民館改築事業（社会教育課）

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
事業進捗率 (%) ※事業費ベース	-	7.8	12.6	43.2	100	-
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した府中南公民館を改築します。(令和12年度オープン予定) 					
5年間の事業費	23億3,658万円					

単位施策 252 教育体制の充実

【施策の方向性】

- ・スクールカウンセラー等の配置や教育支援センターの体制整備により、児童生徒一人ひとりを大切にする教育を充実します。
- ・学校業務の効率化など執務環境の改善に取り組み、教職員の「働きやすさ」と「働きがい」の両立を推進します。

施策指標		現状値 (R6)	目標値				
			R8	R9	R10	R11	R12
学校に行くのは楽しいと答える児童生徒の割合 (%)	小学校	89.6	県平均以上				
	中学校	90.7	県平均以上				

■ 計画事業1 一人ひとりを大切にする教育事業 (学校教育課)

事業指標		現状値 (R6)	目標値				
			R8	R9	R10	R11	R12
先生や学校にいる大人にいつでも相談できると答える児童生徒の割合 (%)	小学校	77.3	県平均以上				
	中学校	72.8	県平均以上				
具体的な取り組み		・教育支援員、特別支援教育アドバイザー、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、青少年教育相談員等を配置します。 ・町及び各学校の教育支援センターを整備します。					
5年間の事業費		8億9,126万円					

■ 計画事業2 業務改善推進事業(学校教育課)

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
教育職員の1か月の時間外在校時間の平均(時間・分)	42時間 21分	現状値以下かつ 前年度実績値以下				
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・支援員の配置等ICTの整備を進めます。 ・スクールサポートスタッフや登校時の見守りをする支援員等を配置します。 ・部活動の地域展開を見据えた取組を進めます。 					
5年間の事業費	9億561万円					

■ 計画事業6 子ども・子育て応援事業（子育て支援課）

拡充事業

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
ファミリー・サポート・センター利用件数（件／年）	123	130人／年以上				
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の急用時等に一時的に子どもを預かるファミリーサポートセンター事業を行います。 ・ひとり親家庭等の児童の保護者に対し、児童の成長を祝福し福祉の増進を図ることを目的に、小学校及び中学校入学時に入学祝金を支給します。 (拡充) <ul style="list-style-type: none"> ・幼児2人同乗基準に適合した電動自転車の購入助成を行います。(令和8年度～) 					
5年間の事業費	4,304万円					

■ 計画事業7 放課後児童クラブ運営事業（社会教育課、子育て支援課）

拡充事業

事業指標	現状値 (R6)	目標値				
		R8	R9	R10	R11	R12
登録児童数（人／年）	764	800	820	840	860	
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・就労等の理由で昼間家庭に保護者が不在の児童を対象に、放課後や長期休暇中の生活の場として、放課後児童クラブを運営します。 (拡充) <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブを有料化し、サービス水準の維持・向上と受益者負担の公平性の確保を図ります。(令和8年度～) ・民間事業者が設置・運営する放課後児童クラブに対して費用助成を行います。(令和8年度～) 					
5年間の事業費	9億403万円					

第4次総合計画の実績 まちづくりの課題

【平成28年度～令和7年度】

2.2 学び合い、志を育むまちづくり

【教育・文化】

● 志を持ち未来へ挑戦する児童生徒の育成

・国際化・情報化に対応した教育を推進するとともに、夢や志を持って挑戦し、学び続ける力を持つ児童生徒を育成しました。

● 学校・家庭・地域が協働した児童生徒の教育の推進

・前期において、コミュニティ・スクールを全小中学校に導入するとともに、地域学校協働活動との一体的推進により、学校・家庭・地域の連携・協働を図りました。

● 児童生徒一人ひとりの自立を目指した就学支援の充実

・さまざまなニーズに対応するため、スクールカウンセラー等多様な職員を配置することにより、きめ細やかな児童生徒の支援に努めるとともに、教員の負担軽減を図りました。

● 生涯各期に応じた学習機会の充実

・生涯学習拠点としての公民館における、講座の開催や定期活動団体の支援、また、情報拠点としての図書館における読書活動の推進等により、生涯各期に応じた学習機会を提供しました。

● 芸術・文化の普及・振興

・イベントの開催や文化団体の支援等、芸術・文化・歴史活動の推進に努めました。

● スポーツの振興

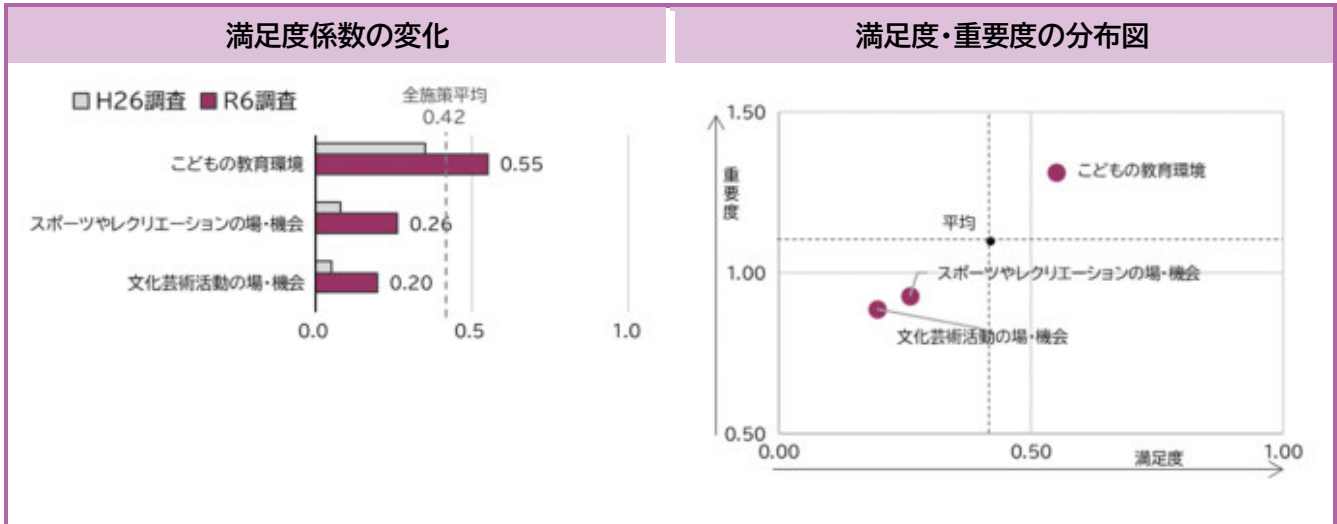
・WACTORY パーク揚倉山(揚倉山健康運動公園)における人工芝整備等、スポーツを身近に感じることができるような施設改修やイベント開催を行いました。

● 教育施設・設備の充実

・学校施設の耐震化を含め、教育施設の適切な整備・改修については、府中南公民館を除き、計画どおり遂行しました。

3.2 学び合い、志を育むまちづくり

【教育・文化】



「教育・文化」分野の課題

- ① 住民アンケートの「まちづくりの評価」において、「こどもの教育環境」は満足度も重要度も高く、「重点維持項目」として位置づけられるとともに、「教育の分野」の中で「重点的に取り組むべきだと思ふもの」においては、「学校教育の充実」が最も多く選択されています。「確かな学力」「豊かな心」の育成に向けて、学校教育の充実に関する取組を継続的に講じる必要があります。
- ② 子どもたちの学びの場である学校を中心とした地域コミュニティの醸成は、まちづくりの重要な要素となります。コミュニティ・スクールと地域学校協働活動(コミュニティ・スクールサポート活動)の活性化を図ることにより、持続可能な学校支援体制を構築する必要があります。
- ③ コロナ禍が明け、公民館活動者数は増加傾向です。住民アンケートにおいても、公民館活動に「今後参加してみたい」割合は、前回調査よりわずかながら増加しており、施設面の整備を契機として、気軽に参加可能な学習・交流機会の充実、また、文化・芸術・スポーツ活動の推進を図る必要があります。
- ④ 令和3年3月、「下岡田官衙遺跡」に関し、府中町で初めて国の史跡指定を受けました。府中町の誇り、地域のシンボルとなる史跡であり、適切な保存を行うとともに、地域の歴史について学べる憩いの場として整備を進める必要があります。
- ⑤ 更新予定であったWACTORYパーク揚倉山(揚倉山健康運動公園)の上段グラウンドの照明については、公園全体のリニューアル計画が進行中であり、計画に併せて実施する必要があります。
- ⑥ 老朽化した教育施設が多く、今後も計画的な維持管理・改修等が必要です。特に、現計画から2年延伸している府中南公民館の建替えについては、現在最優先に進めるべき事業であると考えられます。



[表紙・裏表紙イラスト：府中中学校・府中緑ヶ丘中学校 美術部生徒]